

ディプロマ・ポリシー

| 科目区分 | | ディプロマ・ポリシー | | |
|-------------|---|---|--|--|
| 科目区 分 | 科目名 | 問題に関する専門的・学際的理解 1. 各領域の高度な専門的知識・能力と幅広い学際的な高度な知識を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。 | 課題の設定と分析・解決法の立案 2. 人間と社会に関する最先端の諸問題について、自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて、自ら仮説を構築し、検証することができる。 | 多様な人々との協働性と応用実践 3. 地域および現代社会における諸問題について、多様な人々と協働して問題解決にあたる柔軟性を身につけ、新たな価値の創出に向かうことができる。 |
| 研究科 共通科目 | 科目名 | 1. 臨床心理学の高度な専門知識に裏付けられた、臨床心理学的支援の実践につながる細やかな臨床心理査定を行うことができる。 2. 高度な専門的コミュニケーションを通して、臨床心理学的支援のニーズを持つ人々の訴えを的確に聴き取る臨床心理面接を行うことができる。 3. 臨床心理学の問題の地域特性について臨床心理学の観点から理解し、かつ幅広い学際的知見に基づいて理解することができる。 | 6. 個々の臨床心理実践を通して課題を発見し、その解決に資する臨床の知を創造する研究を遂行し、人間と社会に関する学際的知見に基づき分析することができる。 | 4. 地域の多様な関係機関の専門家と協働して、臨床心理学の高度な専門知識・能力を活用して個別の事例への対応のための連携を行うことができる。 5. 種々の臨床心理学の問題を抱える多様な人々を包括的に支援することができる。 |
| 研究科 共通科目 | 人間社会科学特論 | ◎ | ○ | ○ |
| 社会実 践科目 | (科目名省略) | | ○ | ◎ |
| 専攻基 盤科目 | 臨床心理学特論Ⅰ | ○ | | ◎ |
| | 臨床心理学特論Ⅱ | ○ | | ◎ |
| | 臨床心理面接特論Ⅰ (心理支援に関する理論と実践) | ◎ | | ○ |
| | 臨床心理面接特論Ⅱ | ◎ | | ○ |
| | 臨床心理査定演習Ⅰ (心理的アセスメントに関する理論と実践) | ◎ | | |
| | 臨床心理査定演習Ⅱ | ◎ | | |
| | 臨床心理基礎実習Ⅰ | ○ | | ◎ |
| | 臨床心理基礎実習Ⅱ | ○ | ○ | ◎ |
| | 臨床心理実習Ⅰ (心理実践実習) | ◎ | ○ | ◎ |
| | 臨床心理実習Ⅱ | ◎ | ○ | ◎ |
| | 投影法特論 | ◎ | | ◎ |
| | 心理療法特論 | ○ | | ◎ |
| | 臨床心理学研究法特論 | | ◎ | |
| 専攻専 門科目 | 心理統計法特論 | | ◎ | |
| | 発達心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開) | ○ | | ◎ |
| | 教育心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開) | ◎ | | ○ |
| | 家族心理学特論 (家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践) | ◎ | | ○ |
| | 犯罪心理学特論 (司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開) | ○ | | ◎ |
| | 精神医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開) | | | ◎ |
| | 障害者 (児) 心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開) | ○ | | ◎ |
| | 心の健康教育に関する理論と実践 | | | ◎ |
| | 臨床心理地域実践実習Ⅰ (心理実践実習) | ◎ | ○ | ◎ |
| | 臨床心理地域実践実習Ⅱ (心理実践実習) | ◎ | ○ | ◎ |
| | 臨床心理地域実践実習Ⅲ (心理実践実習) | ◎ | ○ | ◎ |
| 研究指 導科目 | 臨床心理学課題研究Ⅰ | | ◎ | |
| | 臨床心理学課題研究Ⅱ | | ◎ | |